

栃木県地域医療構想

2016

栃木県



目次

第1章 全体構想

1	策定の趣旨等	2
2	本県における医療提供体制の現状等	3
	(1) 主な医療機関数	
	(2) 主な医療従事者数	
	(3) 在宅療養支援診療所及び訪問看護ステーション数	
	(4) 介護施設等の整備数	
3	本県における少子高齢化の進行と医療需要の変化	6
	(1) 少子高齢化の進行	
	① 将来人口	
	② 高齢者単独・夫婦のみ世帯数	
	③ 人口動態における死亡の状況	
	(2) 高齢化に伴う医療需要の変化	
	① 入院医療及び在宅医療等の医療需要推計	
	② 入院医療需要の年齢階級別推計	
	③ 入院医療需要の病床機能別推計	
	④ 入院医療需要の主要診断群別推計	
	⑤ 主な疾病の入院医療需要推計	
	⑥ 圏域を越える入院医療需要(流出入)の推計	
4	本県における地域医療構想区域	20
5	本県において目指すべき将来の医療提供体制	22
	(1) 平成37(2025)年における医療機能別の医療需要及び必要病床数	
	(2) 将来の医療需要に対応した医療提供体制構築の方向性	
	① 入院医療	
	② 在宅医療等	
	(3) 栃木県保健医療計画の施策等との整合	
	① 5疾病・5事業・在宅医療の推進施策との整合	
	② 疾病対策協議会等との連携	

6	目指すべき医療提供体制の実現に向けて	29
	(1) 医療機能の分化・連携	
	(2) 在宅医療等の充実	
	(3) 医療従事者の養成・確保	
	(4) その他医療機能の充実及び連携体制の強化	
	(5) 施策の見直し	
7	地域医療構想の推進体制等	32
	(1) 推進体制	
	(2) 各関係者等の役割	
	(3) 進行管理体制	

第2章 構想区域別地域医療構想

1	県北地域医療構想	37
2	県西地域医療構想	49
3	宇都宮地域医療構想	61
4	県東地域医療構想	73
5	県南地域医療構想	85
6	両毛地域医療構想	97

参考資料集